

駅館地区まちづくり懇話会会議録

と き：平成31年1月28日（月）午後7時～午後8時30分

ところ：隣保館

出席：

（市 側） 市長、市民生活部長、福祉保健部長、経済部長、建設水道部長、教育次長、
消防長、危機管理課長

（事務局） 秘書広報課長、企画財政課長

（駅館地区） 28名

進 行（秘書広報課長）

1. 市長あいさつ
2. 出席者自己紹介
3. 前回（平成28年度）出された質問等に対するその後の対応状況報告（市民生活部長）
4. 市政報告（市民生活部長、教育次長、消防長）
総合計画など主要施策の進捗状況について「まちづくりレポート」に基づき説明を行う
5. 意見交換会

意見①

上田地区の防災無線は上田地区と芝原地区では全く聞こえないという状況が数年続いています。昨年、危機管理課にお話ししたところ、上田地区の聞こえないところは畑田の放送の区域になっており、上田地区と芝原地区の放送は聞こえない地域になっているとのことでした。今年デジタル化になるということで、どれくらい聞こえるかどうかはついてみないと分からないとのことでしたのでその辺を説明していただきたい。

回答

平成31年度から32年度にかけてデジタル化するようにしています。芝原地区と上田地区が聞こえにくいとのことですが、デジタル化に向けてどこが聞こえないか聞こえるかの調査をするわけですが、聞こえないところについてはスピーカーを遠距離まで聞こえるものに変えるか、調べてからしようと思っています。今まで聞き取りにくかったものが劇的に聞こえるようになったとはいかないかもしれませんが、どういうふう聞き取りにくい担当に調べさせようと思います。

意見

聞き取りにくいのはでなくて全く聞こえません。デジタル化になる時に、地区に行きますので、確認してください。放送するのは、まず、訃報が一番多いのです。清掃デーのことや地域で重要なものを放送するのです。

回答

市からの防災無線は聞こえるのですね。防災無線は鉄柱にスピーカーがついていますが、市内全域で聞こえるようにしています。必ずしも行政区に一つあるとは限らないのです。市内全域でみた時にみなさんに聞こえるというような配置にしていますので、若干、市の防災無線と地域独自の放送というのは切り分けていただけないかと思います。

意見②

駅館小学校からダイレックスに行く道の防犯灯、照明が暗いという声が入ってきます。先般も警察からも相談を受けていますが、そこに市道の照明を付けることができないかお聞きします。昨年9月の安全安心みまもり事業からそのような声が増えているので検討しましたが、普通の生活道路の防犯灯とは性質が違うようですので、区で対応するのはちょっと違うような気がします。

回答

ご指摘の道路は、都市計画道路として整備したものです。市は行政区から要望があれば防犯灯を設置する事業を始めましたが、自治区として設置が困難な場所に対して市が予算の範囲内で市が設置するという事業です。申請については土木課が窓口になっています。防犯灯が小さいので明るさが足りないということであれば、市のほうで街路灯等の設置ができるかどうかは協議させていただければと思います。

意見

従来の防犯灯は今まで50基くらい設置していただきました。ただし、生活道路で、今回にはそのように思えません。それに対して小さなLEDは適しているとは思えません。自動車がたくさん通りますし、例えば警察の方が退庁するときに四日市や辛島などへ帰る時に通るなど、区の中の生活道路とはちょっと違うと思います。条例の中では申請すると後々全部責任を持たなくてはならなくなっています。あの道路は違うと思いますのでその辺を研究していただきたい。

回答

自治区に設置していただいている防犯灯は、地区の狭い道路であったり、今おっしゃっている道路は高規格の道路で交通量も多いし、国道や大きな県道に国や県が設置している街路灯が欲しいということですので、持ち帰って検討させてください。

意見③

朝、登校時間帯に辛島の信号はついている時間帯がとても短いです。闇にからこちらに向かって小学生が走ってきたり、反対に中学生が自転車で走って行ったり、そのような光景をよく見かけますが、よく事故が起こらないなと思います。路側帯が出て広がっていますが、自転車、歩行者、車が行き来しており、危険なので、市の方でどうにかできないでしょうか。また、その先の道路で右折して四日市にいきますが、信号がなくカーブミラーがありますが、黒っぽい車は見にくいし、朝夕は急いでいて慌ててくるし、危ない

と思います。信号は設置できるものかわかりませんが検討していただくか要望が出来ればお願いします。

回答

辛島から抜ける信号機の件ですが、信号機の時間などは警察がその時間を決めていると伺っています。そのようなご意見があったことを警察には伝えようと思います。信号機の設置も警察に伝えていきます。

意見④

法鏡寺廃寺跡については、事業が開始されたのは昭和51年くらいで継続して未だに法鏡寺地区のど真ん中が空いている段階です。今のところ南側の隣接地の住民から隣に公共トイレは作らないでという要望がありますが、今後の周辺の駐車場及びトイレ等の買収と設計の概要の公表、新たな住民説明会を実施して住民が納得できるようになるのはいつ頃かお聞きします。

回答

法鏡寺廃寺跡の整備が目に見える形で始まったのは昨年からで、古代寺院があったところを発掘調査した後、保護盛土工事を行いました。今年度は周辺の排水工事を行うことになっており、近々入るようにしています。来年度は残った排水路の工事と造成工事をするようにしています。その後、遺構の整備などに入りますので、もう3、4年くらいかかる予定です。国の整備予算、国が整備に50%負担、県が8%負担、残りの42%が市の負担で進めていますが、国の予算が厳しくて、計画通りにしようと思えば、市が余計に単費として負担をしなければならなくなるので、調整をしながらあと3年ないしは4年くらいをかけてと考えています。周辺の駐車場などの整備については、建設水道部と、たとえば道路であれば土木課、駐車場を含む公園であれば都市計画課と協議をしながら進めていきたいと考えています。教育委員会部局は国の史跡に指定されているところから進めていきますのでご理解いただきたいと思います。

意見⑤

道路の陥没の補修を頼みにいくとすぐ補修をしていただいています、すぐまた凹みます。聞くとスコップでたたか、車で往来するかしかしていないとのことですので、予算があれば、プレートタンパーを購入していただき転圧していただくと何回もお願いすることがないのではないかと思います。

回答

道路の陥没については、郵便局の配達収集員の方と提携しており、随時対応させていただいています。アスファルトの入った袋を持って行き、後は地元でお願いしますとか職員による簡単な転圧で終わらせているので、市に転圧機が備え付けられればいいのですが、検討してみます。

意見⑥

市内の全域において色々な計画がなされていると承知しています。外側の整備は良く行き届いているなど感じる反面、町内の小さな道路であったり、家と家の隣同士のところには行き届いていないと思います。通学路についても外灯についても私たちにとって生活というのはその先にあるので、住民の意見を聞き入れていただき、住民主体のまちづくりについて話しをしていければいいと思います。（意見）

意見⑦

2週間くらい前から川東の法鏡寺団地、御幡地区に猿が来ています。今日もお墓に行く途中1匹出くわしました。居ついてしまつて被害がでなければいいと思います。他の地区ではどうなのでしょう。対策はあるのでしょうか。

回答

市内の猿の現状についてですが、市内で出没している地域は、西馬城から豊川を行ったり来たりしているという状況です。その他の地域では猿の目撃情報、被害の情報はありません。この先どのようになるのか心配になりますが、実績からいいますともう少し経ち、山の中に花が咲くようになると、猿は自然に山に戻って行っています。今はオスが群れから離れて食べ物を探して里に下りてきているとのこと。たとえばみかんや柿などが畑に放置されていたり、倉庫に置いていたりすることが、猿やシカなどを寄せ付ける原因になっています。昨年末から地域の防災無線を活用してみなさまに注意喚起、特に猿を刺激しないように、エサをあたえないようにというお願いをしています。同時に保育園や学校などへ注意をするようお願いをしていますし、登下校の時間には青パトに重点的にまわってもらうようにしています。今後の見通しは、感覚的で申し訳ないですがもう少しして温かくなれば猿は山に帰ると思いますので、それまでの間は刺激することなくそっとしておくことが大切です。犬のエサとか柿やみかんなど、屋内でも侵入しやすい場所に保管をしないことをお願いしたいと思います。エサがなければよそに行くと思います。

意見⑧

私は川部地区で高齢者サロンをしています。亡くなられたり、病気で来れなくなったりして現在20名くらいでしています。3年が過ぎ補助金が2万円になりました。2万円では1か月にすると1,600円位使うことになり、20名では手芸などで作っているととても足りないのので3か月に1回、空き缶集めをして補充して使うようにしています。市内には100箇所ほどのサロンがあるとのことでしたが、増やしていただけるならお願いしたいと思います。

もう1件は、公民館の中だけでは飽きてしまうので、金額がかからないように公共の施設や社協などにゲーム機などをお借りしています。たまには外に出たいと、昨年はいいちこの工場見学に行きました。高齢者サロンは全員70歳以上になり、車を出していただいても事故が心配なので、区長や民生委員さんに車を出していただき工場見学に行きました。もし、そのような時に市のバスや福祉バスをお借りしたいと思い社協にもお聞きしたら、市内に100箇所ほどあるので到底出せないと言われました。そのような時にバスを貸して

いただければと思います。

回答

日頃からご苦勞されながら高齢者サロンの運営していただき感謝申し上げます。2万円という補助になっており、運営をされている方からこの金額では到底足りないというご意見をいただいています。正直なところ、この運営費だけでは賄えないというところが多くサロンで工夫されたり、自己負担をとったり苦慮されていると思います。市としては足りるとは思っていませんし、市全体としては箇所を多く作ることを目標としてきましたので、このようになっています。今後の課題として検討させていただきたいと思います。行事についても工夫されており、大変ありがたいと思います。車の件については、すぐこの場で返答はできませんが、サロンの運営についてはそのようなご意見もあるということを紹介保険課にも社協にも伝えて、検討させていただきたいと思います。

市長からの補足

防災行政無線の件ですが、今、デジタル化の作業に入っており、業者選定に入る前に音声の調査をしています。基本的には防災行政無線ですので、災害の時を中心に調査していますが、日常の生活情報が流れる電波の情報も分かると思います。デジタル化でスピーカーをつける時、スピーカーの性能や方向などを実際選定された事業者と一緒にすれば、かなりのところが改善されると思いますので、後日、ご相談させていただきます。

ダイレックスに行くところの防犯灯ですが、都市計画道路の防犯灯がいかにあるべきかという問題提起ではなかったかと思いますので、一度持ち帰り、十分満たしている灯りなのか調査をさせていただきます。

上田四日市線については、ドラッグストア付近の交差点でとまっていますが、国の補正が先般通りまして内示をいただきましたので、用地買収を進め、早く部分開通させて、交差点に信号機をつけるなどしていかないといけないと思います。信号機は警察や公安委員会の所管になっておりますので、お伝えしながらご意見を賜っていきたいと思います。

法鏡寺廃寺跡については、なかなか進まなくて申し訳ありません。法鏡寺廃寺跡は学術的にそこにどのような姿のものがあったのか、学者の中で意見の一致をみないという点と、もう一つは文化庁の予算がなく、進まないと言う状況があり、やっと、排水工事に取りかかったところです。また、現在行っている保存するエリアと一般の方が公園として利用するエリアがありますので、それは建設水道部長のところを担当することとなります。公衆トイレが人家の近くにあったら困るとのことですので、位置については文化庁補助で実施する本体工事の進捗状況とあわせながら、地元の方と相談しながら進めて行きたいと思います。

道路の補修で転圧機についてはいいアイデアだと思いますので、さっそく土木課に検討させたいと思います。生活道路の整備はまだまだ不十分とのことですが、宇佐市の生活道路は1,200キロあり、毎年90から100箇所工事をしております。1億円づつ位予算を付け工事をしてはいますが、一度に良くならないので、計画的に予算を確保して進捗率を上げていきたいと思います。

猿については、私の家のすぐ前にも現れます。今のところ人に危害を与えたということ

はありませんが、置いていたみかんをとられたと聞きます。何かあったら危険なので、刺激をしないようにと先ほど経済部長から答弁がありました。今の現状からすると刺激せずに温かくなるのを待って山に帰るのを見守るくらいで、特に小さな子供や高齢の方が被害に遭わないように注意喚起をするなどしか打つ手がない状況です。

高齢者ふれあいサロンについては、3年以降、2万円の補助で大変少ない予算の中で運営していただいております。ありがとうございます。以前は3年目からは0ということでしたが、ようやく2万円にしました。実情をお聞きしますと、南さんのおっしゃるようなところが大変多くありますので、来年度の補助金の検討については新年度予算にむけてできるだけ努力していきたいと思っております。